

事務事業名	企業立地雇用促進事業				担当	産業部 商工観光課 商工業係		
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ!～				☒ 総重（総合計画重点事業） ☐ 戦拡（総合戦略拡充事業）	☐ 総新（総合計画新規事業） ☐ 戦新（総合戦略新規事業）	
施策名	3	工業の振興						
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 毎年度実施（開始年度 平成18年度～） ☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市企業立地雇用促進事業費補助金交付要綱							
予算科目	1.一般会計	7.商工費	1商工費	2 商工振興費				
予算科目								
予算科目								
事業概要	市内工業団地、大和田産業団地、商工タウンへの企業立地を促進すること並びに雇用の創出、拡大を図ることを目的に、事業所の新設、増設等に伴い市民を新規雇用した場合に、補助金を交付する。 【補助金額】新規雇用者1人当たり25万円（1,250万円限度） ・真岡てらうち産業団地への企業誘致時にも運用開始。							

1. 現状把握の部 （1）事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動）				④活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
6年度実績 補助件数0件 第一工業団地内企業が工場閉鎖により、従業員数が減少。 7年度計画 補助件数1件 補助金額250万円(10人分) 令和6年度 大和田産業団地（運送業、製造業）内に2社立地、令和7年度に本格稼働予定。				名称		単位	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(実績)	7 年度(見込)
				ア 補助金交付事業数		件	0	0	0	0	1
				イ 補助金交付対象人数		人	0	0	0	0	10
				ウ 補助金額		千円	0	0	0	0	2,500
				エ							
				オ							
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 第4工業団地・第5工業団地・大和田産業団地への新規立地企業 工業用地有効利用促進事業費補助金の交付対象企業 真岡てらうち産業団地分譲企業				⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
第4工業団地・第5工業団地・大和田産業団地・真岡てらうち産業団地への新規立地により、地元の雇用を創出し、地域経済の活性化を図る。				名称		単位	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(実績)	7 年度(見込)
				ア 補助金対象単年度立地企業数(新規)		社	0	0	0	2	0
				イ							
				ウ							
				エ							
				オ							
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 第4工業団地・第5工業団地・大和田産業団地・真岡てらうち産業団地への新規立地により、地元の雇用を創出し、地域経済の活性化を図る。				⑥成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
				名称		単位	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(実績)	7 年度(見込)
				ア 対象企業における従業員数			2,316	2,668	2,722	2,408	2,430
				イ うち市民			1,281	1,353	1,424	1,388	1,400
				ウ							
				エ							
				オ							
② 総事業費の推移				単位	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(実績)	7 年度(見込)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0		
			県支出金	千円	0	0	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0	0	0		
			一般財源	千円	0	0	0	0	2,500		
	事業費計（A）			千円	0	0	0	0	2,500		

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 企業立地を促進し雇用の創出、拡大を図ることは、工業の振興、地域活性化に結び付く。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 企業立地を促進し雇用の創出、拡大を図ることは、市の財政健全化のために必要である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	☒ 対象・意図を見直す必要はない ☐ 対象を見直す必要がある ☐ 意図を見直す必要がある (評価理由) 企業の立地が雇用を生むので、「対象」、「意図」とともに妥当である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	☒ 向上余地はない ☐ 向上余地がある (評価理由) 分譲区画には限りがあり、向上の余地はない。 人手不足により雇用の確保が困難である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	☐ 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) ☐ 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) ☒ 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	☒ 削減余地がない ☐ 削減余地がある (評価理由) 工業の振興、及び地域経済の振興に必要な経費であり、削減の余地はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） ☐ 廃止 ☐ 見直し（☐：目的妥当性 ☐：有効性 ☐：効率性） ☐ 統合 ☒ 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; width: 10%;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">△</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">△</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	△	低下		△	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	△																		
	低下		△	×																		
(2) 課題、課題の克服の方向性 真岡てらうち産業団地への立地企業の地元雇用の創出を図るための新たな取り組みを検討する。																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ☐ 記述説明不足(説明責任不充分) ☐ 評価内容が客観性を欠く ☒ 評価内容は客観的と言える		(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td style="text-align: right;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: right;">/</td> <td style="text-align: right;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	/	低下		/	/
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持		○	/																			
	低下		/	/																			
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																						